

~活用編~

まなびポックス ご利用マニュアルの内容

1. 導入編

導入編については、別途マニュアルをご用意しておりますので、 そちらをご参照いただきますようお願いいたします。

2. 活用編 🖘

• まなびボックスプラスでできること ~スタプロ編~	<u>35</u>
I・2年シリーズのフォロー問題について	<u>36</u>
• STEP UPシリーズのフォロー問題について	<u>47</u>
• 要点ガイドのデジタルドリルについて	<u>54</u>
・課題配信と利用状況確認【全先生共通】	<u>58</u>
• その他の機能【全先生共通】	72
• 年度更新とクラス替え【全先生共通】	77
• サポートサイトとお問い合わせ窓口	80

まなび ボックス + でできること ~ スタプロ編~

教材に応じたコンテンツの配信と学習ログの確認ができる

●スタディプロジェクト I・2年シリーズ

→本誌の取り組み結果(得点等)を入力すると、 結果に応じた難易度の振り返りブックに取り組める。



→本誌の取り組み結果(得点等)を入力すると、 結果に応じた難易度の振り返りドリルに取り組める。

●要点ガイド

- →3 レベルのデジタルドリルに取り組める。
 - (※本誌のフォロー問題ではなく、ドリルの単体利用)
 - (※デジタルドリルの問題はSTEP UPシリーズと同一、 ただし、ドリルの結果は教材ごとに保存される)

対応コンテンツ	1・2年 シリーズ	STEP UP シリーズ	要点ガイド
本 誌得点入力 → フォロー問題 (レコメンド機能付き)	(フォローブック)	(フォロードリル)	×
デジタルドリル (レベル1~3単体利用)	×	×	(英語はリスニング ドリルあり)

















※教材の表紙をクリックすると、 該当コンテンツのページに ジャンプします。

1・2年シリーズ

フォロー問題について

対応コンテンツ	1・2年 シリーズ	STEP UP シリーズ	要点ガイド
本 誌得点入力 → フォロー問題 (レコメンド機能付き)	◇ (フォローブック)	✓ (フォロードリル)	×
デジタルドリル (レベル1~3単体利用)	×	×	(英語はリスニング ドリルあり)



【概要】スタプロー・2年シリーズのフォロー問題 ご使用の流れ

※コンテンツ の使い方は 2パターン

課題配信 (やること) 先生

配言するのブックを課題として教材ごとの得点記録用

生徒

教材のブックにアグセス「自分から」内のごより

生徒

誌の得点を入力配信されたブックに本

生徒

入力で本誌の得点を

生徒

オロー問題(デジタルブック)に取り組む

得点に応じて、 おすすめのレベル の問題表示ボタン に色がつく 全先生 生徒

> 本誌の得点とフォロ 問題 の結果を確認・管理

自分から



英語

I.【全先生・生徒】Singブックへのアクセス方法

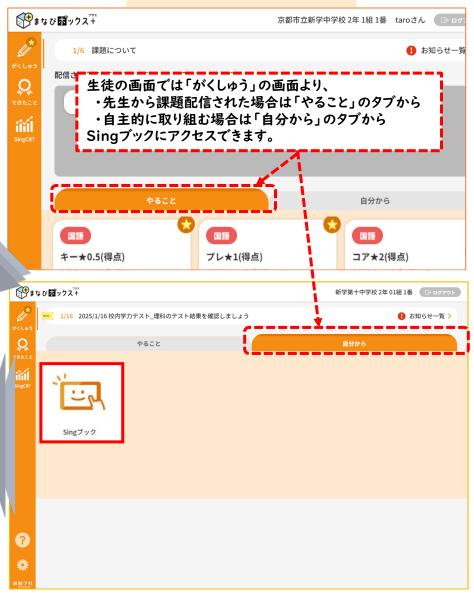
国語

先生用HOME画面





生徒用トップ画面





2.【生徒用】「やること」(配信された課題)からSingブックを開く場合

生徒用 がくしゅう画面





2.【生徒用】「自分から」よりSingブックを開く場合

Singブックトップ画面





3. 【生徒用】学習記録画面にて得点を入力





4.【生徒用】フォロー問題(ブック)に取り組む

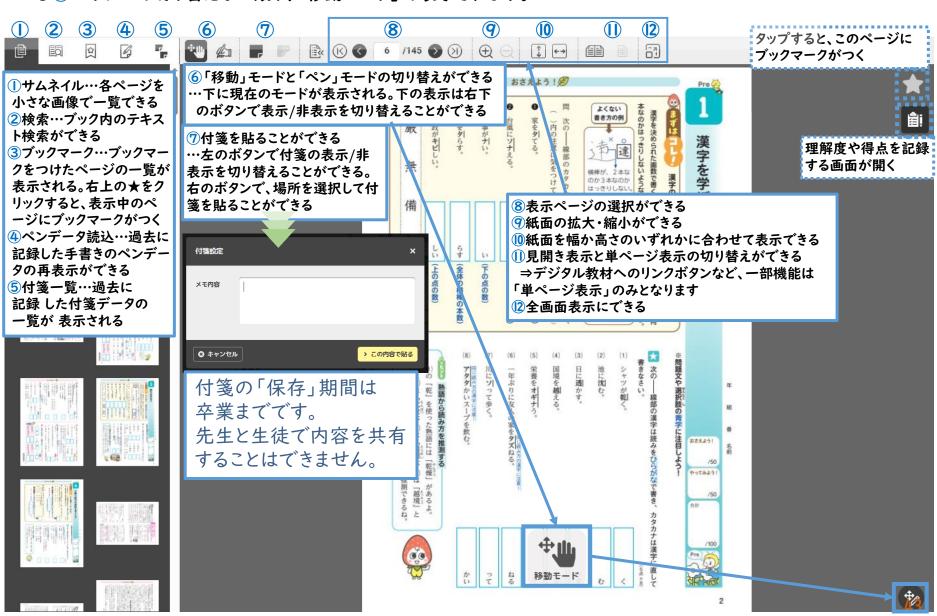
Singブック I・2年シリーズ用 学習記録画面





5.【全先生・生徒共通】 Singブック画面の説明_紙面(移動モード)

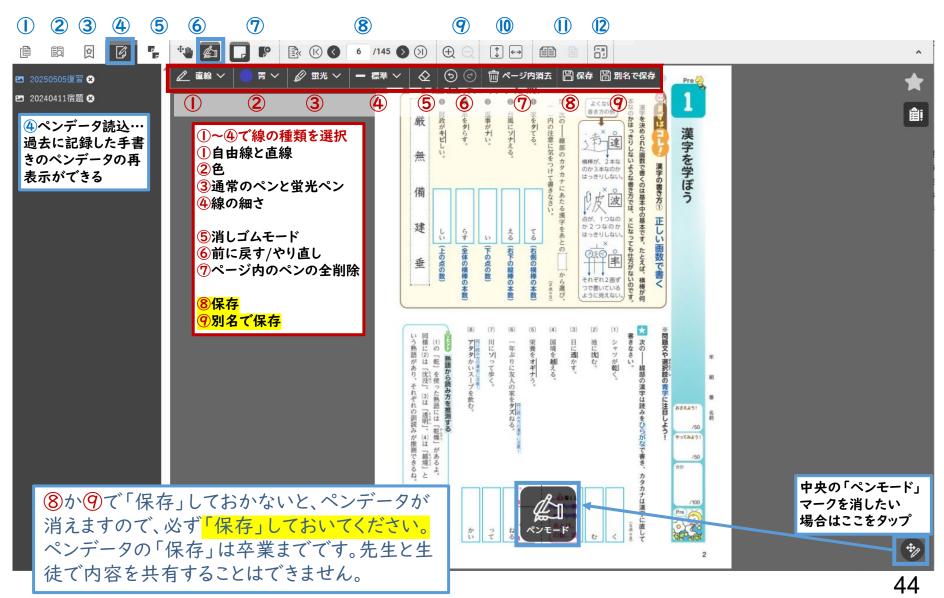
●⑥のボタンで切り替えない限り、「移動モード」で表示されます。





5.【全先生・生徒共通】Singブック画面の説明_紙面(ペンモード)

●⑥の右側のボタンをタップすると、「ペンモード」になります。





6.【生徒用】Singブックの機能_フォロー問題の理解度の記録





7.【全先生共通】Singブックを公開・非公開にする



同じ学年全クラスに反映させることも可能です

全クラス同じ設定にする

STEP UPシリーズ

フォロー問題について

対応コンテンツ	1・2年 シリーズ	STEP UP シリーズ	要点ガイド
本 誌得点入力 → フォロー問題 (レコメンド機能付き)	(フォローブック)	(フォロードリル)	×
デジタルドリル (レベル1~3単体利用)	×	×	(英語はリスニング ドリルあり)



【概要】STEP UPシリーズのフォロー問題 ご使用の流れ

※コンテンツ の使い方は 2パターン

課題配信 (やること)

先生

配言するのブックを課題として教材ごとの得点記録用

生徒

教材のブックにアグセス「自分から」内のごより

生徒

誌の得点を入力配信されたブックに本

生徒

入力で本誌の得点を

生徒

、ォロー問題(デジタルドリル)に取り組む

得点に応じて、 おすすめのレベル の問題表示ボタン に色がつく 全先生 生徒

> 本誌の得点とフォロ 問題の結果を確認・管理

自分から



英語

I.【全先生・生徒】 Singブックへのアクセス方法

国語

先生用HOME画面





生徒用トップ画面





2.【生徒用】「やること」(配信された課題)からSingブックを開く場合

生徒用 がくしゅう画面





2.【生徒用】「自分から」よりSingブックを開く場合

Singブックトップ画面





3. 【生徒用】学習記録画面にて得点を入力





4.【生徒用】フォロー問題(ドリル)に取り組む

Singブック STEP UPシリーズ用学習記録画面



要点ガイド

デジタルドリルについて

対応コンテンツ	1・2年 シリーズ	STEP UP シリーズ	要点ガイド
本 誌得点入力 → フォロー問題 (レコメンド機能付き)	(フォローブック)	▽ (フォロードリル)	×
デジタルドリル (レベル1~3単体利用)	×	×	(英語はリスニング ドリルあり)

【概要】スタプロ 要点ガイドのデジタルドリル ご使用の流れ

※コンテンツ の使い方は 2パターン

課題配信 (やること) 先生

として配信するデジタルドリルを課題

生徒

に取り組む配信されたデジタルドリル

全先生 生徒

デジタルドリルの結果を確認・管理

生徒

組むでデジタルドリルに取り「自分から」のタブ経由



自分から



1.【全先生・生徒共通】 デジタルドリルの利用方法

先生用HOME画面





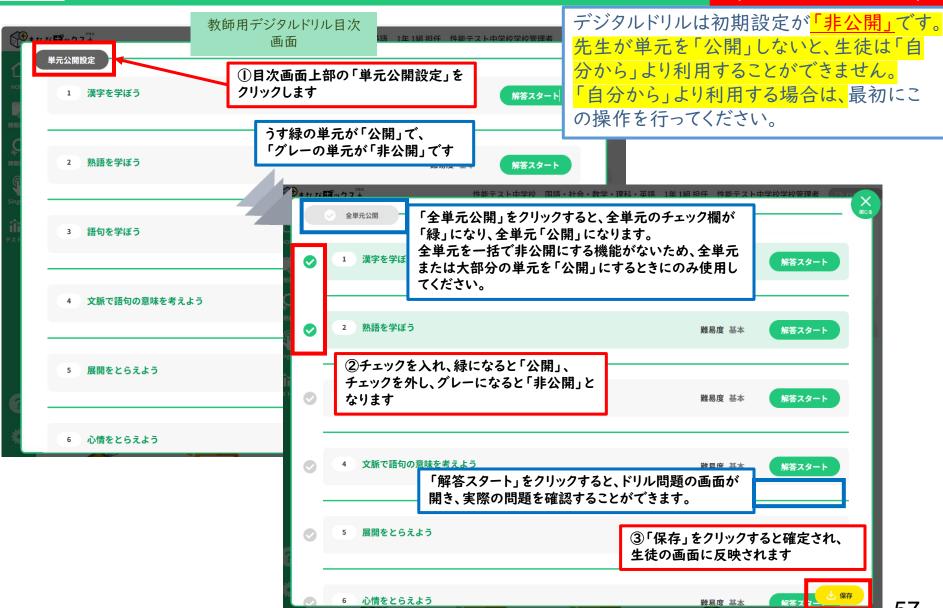
生徒用トップ画面





2.【全先生共通】デジタルドリルを公開・非公開にする

重要! (要点ガイドのみ)



課題配信と学習結果の確認 【全先生共通】



1.【全先生共通】課題の設定

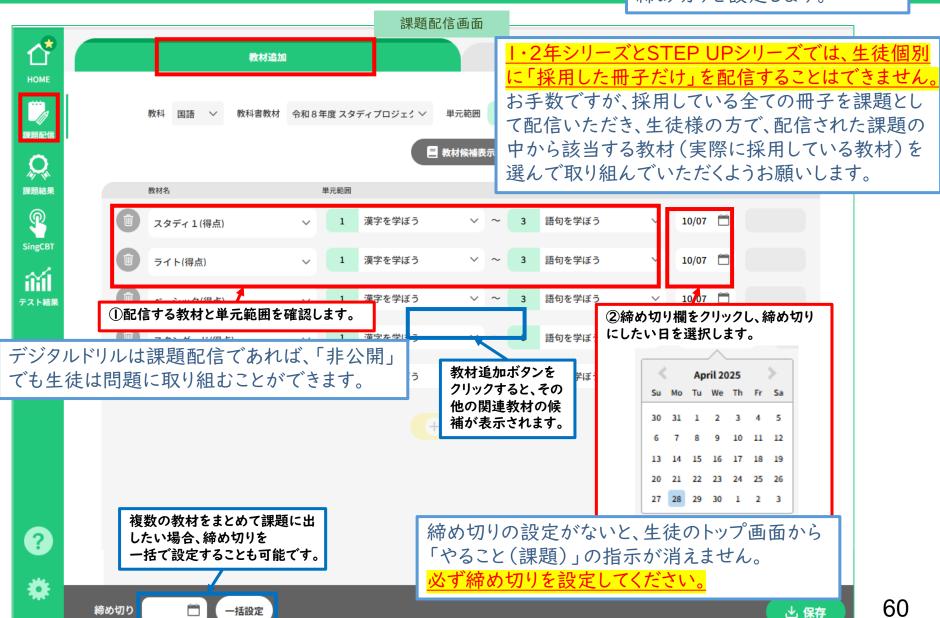




翻新学社

【全先生共通】課題の設定

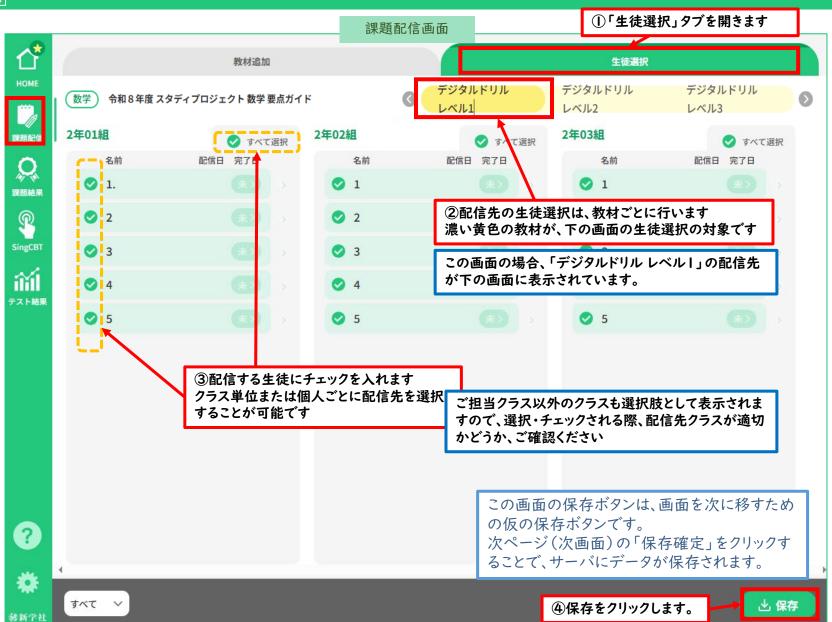
教材を選び、課題に出す範囲、 締め切りを設定します。

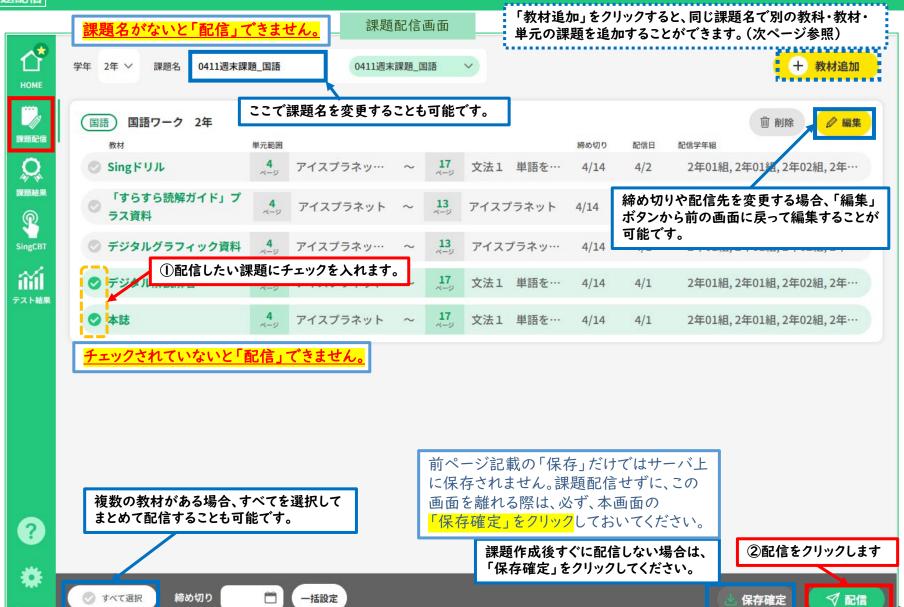




1.【全先生共通】課題の設定

次に配信先の生徒を選択します。

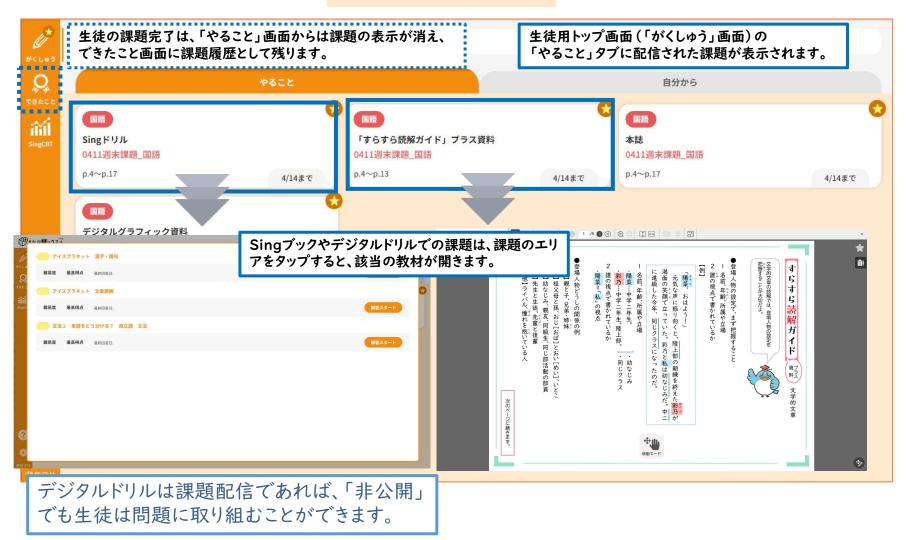






参考【全先生共通】課題配信後の生徒用画面

生徒用_トップ画面





参考【全先生共通】課題の配信と保存(教材の追加)

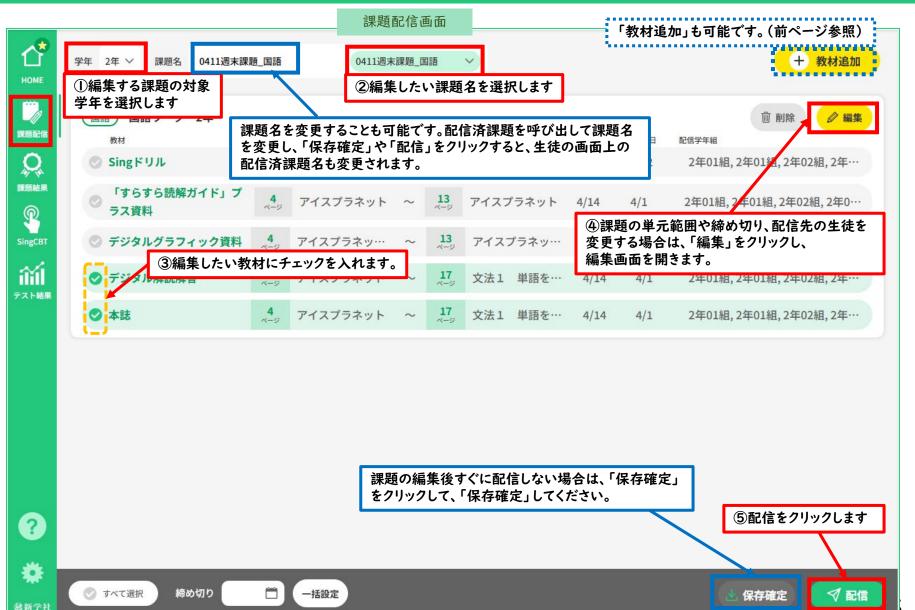
前ページの画面で「教材の追加」をクリックすると、同じ課題名で別教科・別教材・別単元の課題を追加できます。





参考【全先生共通】保存済課題の編集・配信

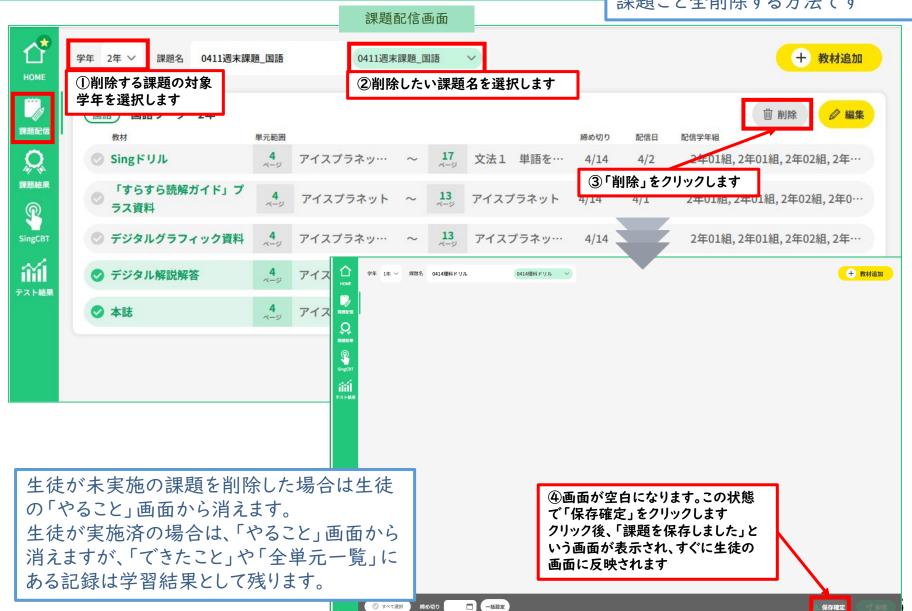
「保存確定」で保存した課題を使い、課題を編集・配信できます





参考【全先生共通】課題の削除_一括削除

作成した課題は配信の有無に 関わらず、削除することが可能です 課題ごと全削除する方法です





参考【全先生共通】課題の削除_一部削除

作成した課題の一部のみ削除 する方法です





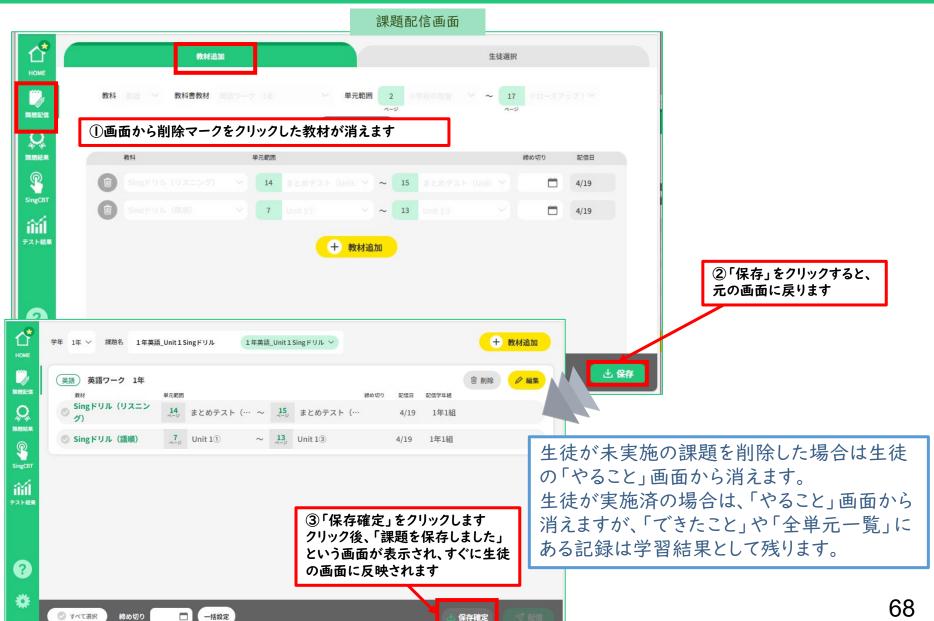
の すべて選択

締め切り

一括設定

参考【全先生共通】課題の削除_一部削除

作成した課題の一部のみ削除 する方法です



保存確定



3. 【全先生共通】学習結果の確認

ー覧表示されている結果をコピーし、 Excelなどに貼り付けることができます。





3. 【全先生共通】学習結果の確認





参考【全先生共通】学習結果の確認_生徒用画面

生徒用_できたこと画面



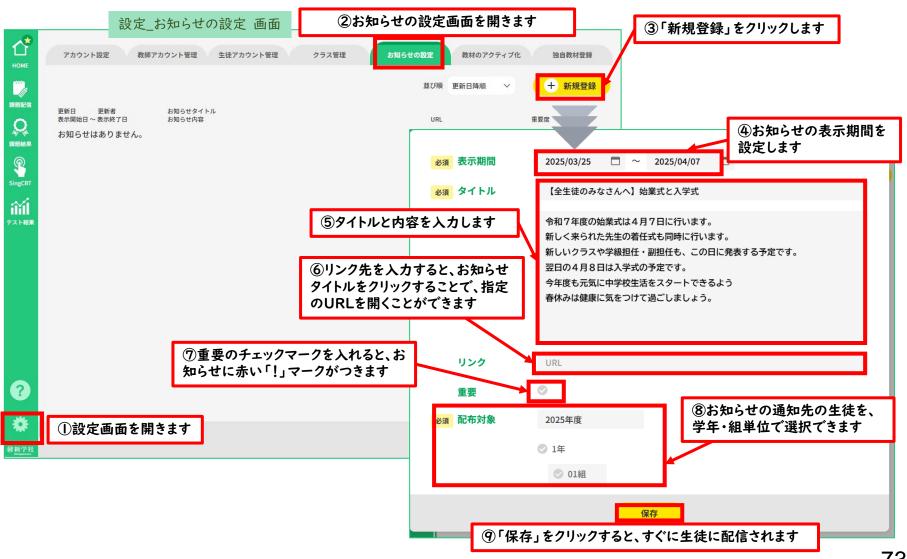
71

その他の機能 【全先生共通】



1.【全先生共通】お知らせの配信

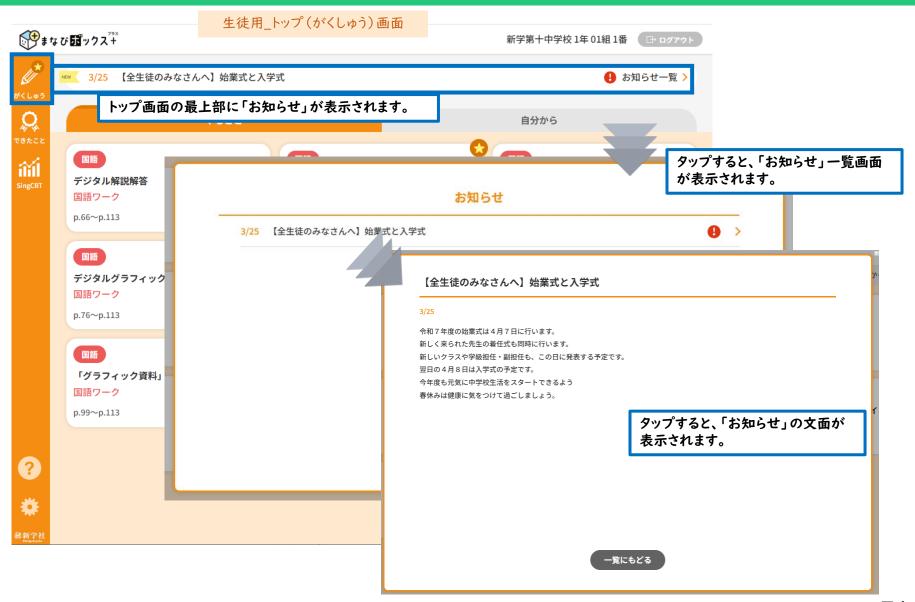
●先生が設定した「お知らせ」を、生徒のトップ画面に表示することができます。



73



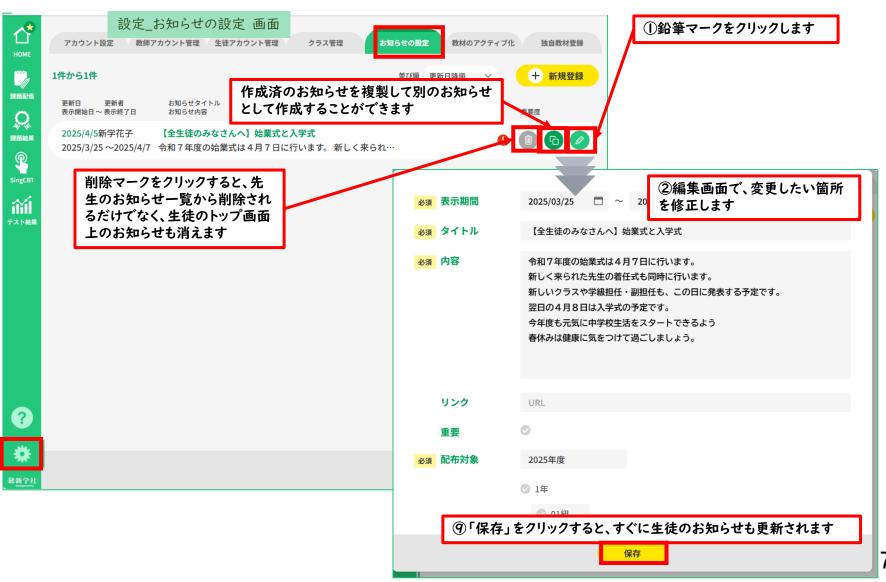
参考【全先生共通】お知らせ_生徒用画面





2.【全先生共通】お知らせの編集

●配信済の「お知らせ」は編集・更新可能です。生徒のトップ画面のお知らせも更新されます。



本ページ以降は、令和6年度からご使用の学校様のみご参照ください。

年度更新とクラス替え【全先生共通】



1.【全先生共通】クラス情報登録

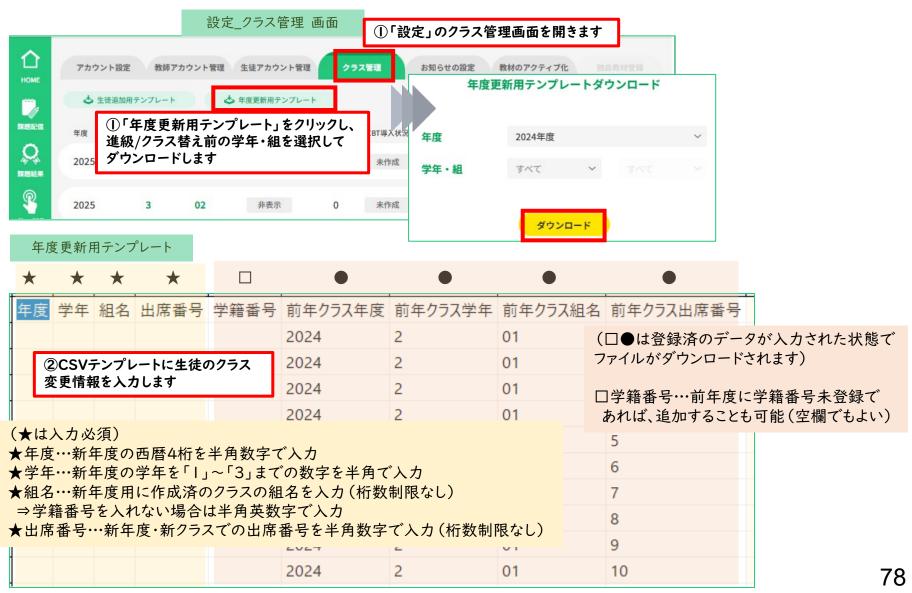
●「クラス管理」タブで、新年度のクラスの設定をします。





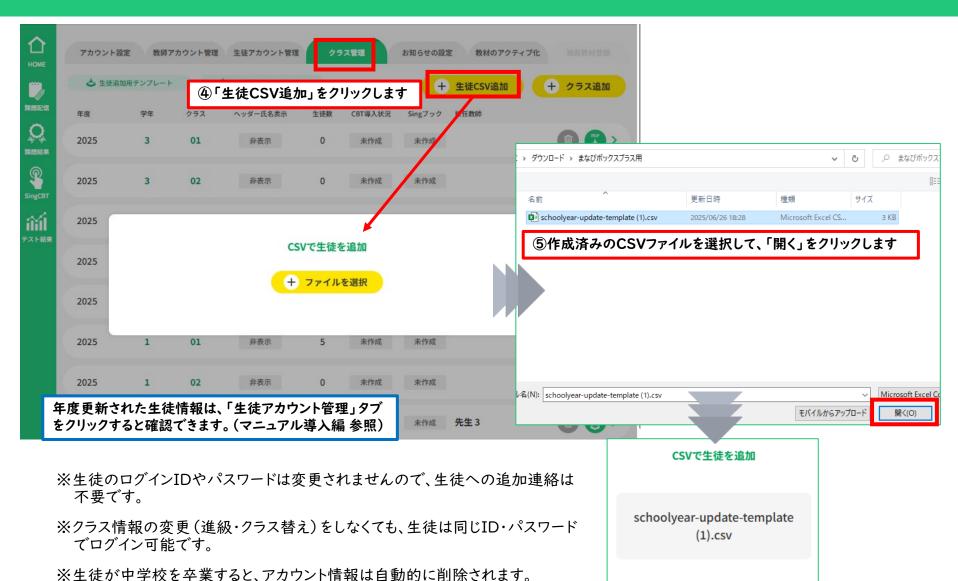
2.【全先生共通】年度更新とクラス替え

●「クラス管理」タブから、csvファイルを使った生徒の一括クラス替え登録をします。





2.【全先生共通】年度更新とクラス替え



⑥「実行」をクリックすると、生徒情報が年度更新されます



サポートサイトとお問い合わせ窓口

本サービスでご不明な点がございましたら、以下のサポートサイトに、よくある質問 (FAQ) やマニュアルなどを掲載しておりますので、ご参照ください。

https://www.sing.co.jp/ict/cbt-lms_ss/

上記のサポートサイトでも解決しない場合は、下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

https://www.sing.co.jp/corp/contact/faculty/

